広報武雄編集業務　企画提案書作成要領

　この「広報武雄編集業務　企画提案書作成要領」（以下、「作成要領」という。）は武雄市が実施する「広報武雄編集業務」（以下、「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとするために、必要な事項を定めるものである。

　プロポーザル参加者は、「広報武雄編集業務　公募型プロポーザル説明書」を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1　企画提案書

(1)　提案内容

①提出する広報武雄（特集ページ）試作版について記載すること。

②別紙「企画提案書提案事項一覧」の各提案項目について、「広報武雄編集業務委託仕様書」の趣旨に沿って提案すること。

③提案は、全て提案書に記載すること。

④提案は１者につき１提案とし、提出後の変更・加筆は一切認めないこと。

(2)　様式

様式5により企画制作概要を示すこと。

2　広報武雄（特集ページ）試作版

(1)　特集テーマ

①別紙「試作版用特集企画書」参照

②タイトルも提案すること。

(2)　ページ構成等　※広報武雄No.170（2020年4月号）の4P～7Pを参照

①試作版はA3版フルカラーで作成・提出すること。

②5ページになるように作成すること（1ページ目はA3の左ページに配置すること）。

③ページ数を各ページの下部へ表示すること。

(3)　参考資料

次の素材をCDで提供する。受け取り場所は武雄市企画部広報課。

・広報武雄No.170（2020年4月号）のIllustratorデータ

3　広報武雄編集業務委託見積書

(1)　本業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした見積書を提出すること。（任意様式）

4　提案書等の提出部数

(1)　広報武雄編集企画提案書（様式5）　１部

(2)　広報武雄（特集ページ）試作版　７部

(3)　広報武雄編集業務委託見積書　１部

別紙

広報武雄　特集企画書

2020.5月号

■特集テーマ　　武雄のお茶

■趣　　　旨　　5月は新茶の季節。

地場産業の一つである「茶」に注目し、お茶の魅力や楽しみ方などを紹介。

コロナウイルスの影響による地元企業の冷え込み対策としても、地産地消を進める。武雄のお茶を再発見。

■特集の内容（案）

(1) お茶の現状を伝える

・実際の農家さんを取材。お茶に対する思いや農家の現状をインタビュー。

・写真撮影：お茶畑、茶工場、農家さんなど

【農林課へ依頼：取材対象者の選定】

(2) お茶のことを知る

・殺菌効果

・お茶の生育（くるくる回ってるのは霜除け）

・武雄のお茶の歴史（歴史があれば）

(3) お茶を楽しむ

・ここで買える。ここで飲める。ここで食べれる。

・お茶の美味しい入れ方

・新茶まつり

※広報武雄では記事への市民の関心を高めるために多くの市民が登場するよう、インタビュー記事や市民が登

場する読み物的な記事を入れるなどの工夫をしています。

※上記はあくまで参考項目です。市民が手に取って読みたくなる内容とするため、切り口を変えるなど工夫

してください。ページ構成は５Pを想定し作成してください。

※イラストや写真などは仮のものをご用意ください。

※作成中に必要となった素材（写真データや追加情報など）についてはご相談ください。

「企画提案書提案事項一覧」

１．基本方針・企画・内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 提案の概要・視点 | 審査基準 | 提案様式 |
| １ | 【様式5】に基づき、誌面を制作すること。  市民の市政への理解を深めるという広報誌の目的を踏まえ、誌面構成及び情報発信のあり方等について考え方を整理すること。 | 【基本方針】  広報誌の目的と期待する効果を理解し、その実現に有効なコンセプト、構成になっていること | 様式５及び試作版 |
| 【訴求力】  デザインやレイアウトで市民の興味・関心を惹きつけるような工夫がされていること。 |
| 【見やすさ】  文字や写真、イラスト等の色使いが適当で見やすい構成となっていること。 |

２．見積額

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 提案の概要・視点 | 審査基準 | 提案様式 |
| ２ | 本業務の実施に要する費用を示すこと。 | 【見積額】  見積額及びその根拠。 | 見積書 |